

令和2年電気学会全国大会特別講演（本部企画）について

講演者名 宮野谷 義傑（みやのや よしひで）

職業 Conductor

プロフィール

1975年ニューヨーク生まれ。帰国後すぐ、2歳の時、大分市で交通事故に遭い、脊髄損傷となる。

国際基督教大学（ICU）教養学部卒業および東京音楽大学大学院作曲指揮科科目等履修生修了。

2006年9月より1年間、ウィーン国立音楽大学に特別聴講生として留学し、指揮法をシメオン・ピロンコフ氏に師事する。

指揮を小林研一郎、広上淳一、三河正典、時任康文、大澤健一、湯浅勇治、井上道義、クルト・マズアの各氏に、声楽を山下尚子氏に、ソルフェージュを小橋桂、逢坂愛 作曲、編曲を船本孝宏各氏に師事。

現在、オーケストラトウキョウ音楽監督、福祉の管弦楽団まごころ常任指揮者、MFL管弦楽団、モーツァルトモデルン、指揮者。

定期演奏会のほか、小学校や老人ホーム、身障者施設など、普段コンサートへ行く機会の少ない人とのふれあいがある場での演奏活動や講演を行っている。

ホームページ：<http://www.miyanoya.com/>

録音のページ：<http://www.concertport.com/product/artist/id/1>



特別講演（本部企画）

演題「音楽における共感～音楽の素晴らしさ、指揮の面白さ」

普段指揮をしているだけでは伝えきれない音楽の魅力、指揮の楽しさ、素晴らしさをご講演いただきます。また、オーケストラの楽しみ方や音楽秘話を知ることができます。

